

## シャトルバス（大神～市民病院）の再編について

大神と市民病院を結ぶシャトルバスは、運行開始から20年が経ち、市民の生活形態が変わってきていることから、時勢にあった形態への再編を検討しています。

### 1 再編に向けての方向性

※令和6年度第2回平塚市地域公共交通活性化協議会資料に同じ

- 生活形態の変化（医療機関の随時開設等）や、利用者が非常に少ない大神地区バス停の停車見直し
- バス起終点である田村車庫以南について、利用者が多い1・2便の時間帯での運行維持
- 本市の交通課題である東西交通の確保（西部地域への延伸）
- 運行経費における市負担割合の改善



### 2 運賃の見直し

運行経費における市負担割合の改善を図る必要があり、現在一律の運賃（例：大人260円）を、路線バス同様の距離等による運賃に変更していきたいと考えています。

一方、停車見直し（シャトルバス停廃止）となる田村車庫より北の地域における利用者の負担軽減を鑑み、一部区間において路線バスと同様の運賃よりも低い運賃に設定したいと考えています。

例：田村車庫—市民病院 路線バスと同様の運賃（想定）450円 ⇒ 370円

（参考）路線バスの運賃

柳の内（大神地区のバス停で一番平塚駅よりのバス停）—平塚駅 340円①

平塚駅—市民病院前 240円②

柳の内～田村車庫 210円③

①+②-③=370円

### 3 再編に向けたこれまでの取組状況

- 利用者アンケートの実施<R6.7>
- 関係各所（路線バス運行事業者、警察等）との協議<随時>
- 試走による課題整理<R6.10>
- 関連する自治会との意見交換<R7.1～5>

### 4 今後のスケジュール

- 運輸局申請<R7.8～>
  - 再編後のルートによる運行開始<R7 後半>
- ※再編ルート、運賃等詳細が決まりましたら、委員の皆様へ資料送付いたします。

